



ダイゴミの 墨の フトコロの 和紙の

荒井恵子
つくりかけラボ14

2024年2月14日[水]ー5月26日[日]

休館日：3月4日[月]、4月1日[月]、5月7日[火]、6月3日[月]
開館時間：10:00ー18:00(金・土曜日は20:00まで) | 観覧料：無料
会場：千葉市美術館4階 子どもアトリエ | 主催：千葉市美術館

会期中、会場内メンテナンス作業を予定しています。作業日・時間帯については美術館ホームページでお知らせいたします。
なお、作業中は室外からご覧いただけます。

千葉市美術館
Chiba City Museum of Art



14
荒井恵子

和紙の フトコロ 墨の ダイゴミ

つくりかけラボは、「五感でたのしむ」「素材にふれる」「コミュニケーションがはじまる」いずれかのテーマに沿った公開制作やワークショップを通して空間をつくり上げていく、参加・体験型のアーティストプロジェクトです。いつでも誰でも、空間が変化し続けるクリエイティブな「つくりかけ」を楽しみ、アートに関わることができる表現の場です。

船橋を拠点に活動する千葉県在住の美術家 荒井恵子さんは、手漉きの和紙と様々な色合いを持つ墨を制作のパートナーとし、それら一つ一つの個性に寄り添うように作品をつくり続けてきました。本プロジェクトでは、あたたかくしなやかな和紙の懐に包まれ、その手触りを楽しみ、白い紙の表面で躍動する墨の醍醐味を味わうための和の空間が、美術館の中に出現します。

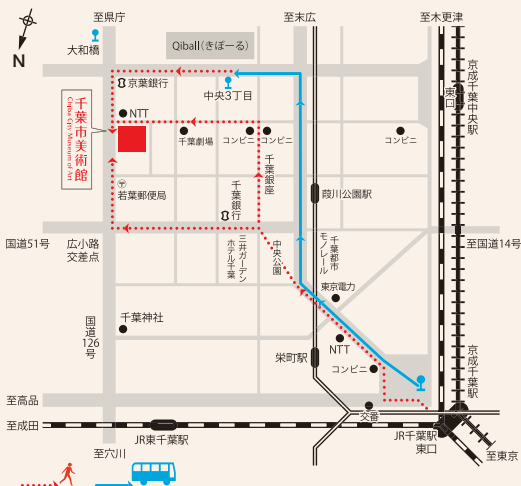
※ 作家滞在スケジュールやイベント、ワークショップなどの詳細はホームページでご確認ください。

交通案内

- JR千葉駅東口から 徒歩約15分／京成バス(バスのりば7)から 大学病院行または南矢作行にて「中央3丁目」または「大和橋」下車徒歩約3分／千葉都市モノレール県庁前方面行「葭川(よしかわ)公園駅」下車徒歩5分
- 京成千葉中央駅東口から 徒歩約10分
- 東京方面から車では 京葉道路・東関東自動車道で宮野木ジャンクションから木更津方面へ、具塚IC下車、国道51号を千葉市街方面へ約3km、広小路交差点近く

※ 地下に機械式駐車場があります(車高155cmまで)。

※ シェアサイクルスポットがあります。



※ 館内にて新型コロナウイルス感染拡大防止対策を行っております。体調のすぐれない方は来館をご遠慮ください。

※ 内容やイベントが変更になる場合があります。最新の状況はホームページをご確認ください。

「和紙」と「墨」に触れる空間

日本の伝統的な和紙と墨の世界を障子のある空間で体感してください。その空間は、世代の違いで懐かしくもあり、新しくもあるかもしれません。変化が激しい今の社会で、時間をゆっくり感じるひと時を和紙や墨に触れながら過ごしてみてください。それは私がいつもアトリエで制作しながら感じている魅力ある時間と同じです。

墨を磨ることで、心がどのように変化していくでしょうか。

和紙の空間はどんな心地でしょうか。

和紙のある空間はどことなく優しく、その光も柔らかかで、落ち着きます。

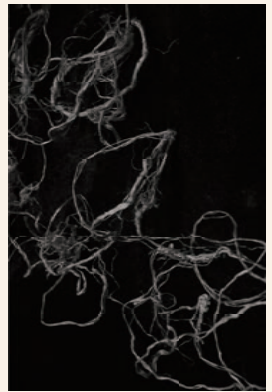
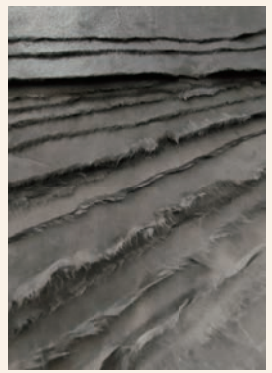
かつて日本家屋に襖や障子として使用していた和紙も今では当たり前ではなくなっています。

制作にあたり和紙や墨は私にとって大切なパートナーです。それらを深く知ることから、表現が始まっていると感じています。和紙の特徴も墨の魅力も味わえる空間にどうぞ遊びにいらしてください。

荒井恵子

荒井恵子 [あらい・けいこ]

東京都生まれ、千葉県船橋市在住。墨と和紙を使った水墨表現に取り組む。近年の主な展覧会に「白と黒の間」(ふなばしアンデルセン公園子ども美術館/千葉、2022年)、「荒井恵子 船橋三部作—宝成寺・三番瀬・玉川」(船橋市民ギャラリー/千葉、2021年)、「One Hundred Shades of Grey」(The Storrier Stearns Japanese Garden / ロサンゼルス、2019年)、「いろいろのいろ墨のいろ—荒井恵子と子どもたち」(富山県水墨美術館/富山、2019年)など。また、岡太神社大滝神社千三百年大祭記念事業「荒井恵子の世界 墨と和紙そのあわい」(越前和紙の卯立の工芸館/福井、2018年)では襖絵「起承転結」奉納。新たに映像や写真の表現にも幅を広げ活動している。



会期中のイベント [参加方法などの詳細はホームページをご覧ください/参加無料]

2/4 [日] 13:00- 「障子はり体験」 定員=20人、小学生以上

2/18 [日] 14:30- アーティスト・パフォーマンス 定員=60人程度

4/6 [土] 13:00- 「漉き返し体験～再生和紙をつくろう」 定員=12人程度、小学生以上

日時未定 「ちゃぶ台トーク」、「墨玉から墨づくり」

※ 会期中いつでも、和紙と墨の魅力を体感できるオープンワークショップにご参加いただけます。

次回予告

「つくりかけラボ15 | 齋藤名穂」

2024年6月12日[水]—9月29日[日]

[表面] photo by ゆう

〒260-0013 千葉市中央区中央3-10-8

電話：043-221-2311(代表) | <https://www.ccma-net.jp>

千葉市美術館
Chiba City Museum of Art

